

令和6年度 学校基本調査の結果速報の概要

令和6年5月1日現在で実施した学校基本調査（文部科学省所管）の調査結果のうち、広島県内の学校（大学、短期大学及び高等専門学校を除く。）についてまとめたものです。（令和7年1月の確報値の公表の際に全ての項目の集計結果を公表する予定。）

〈調査項目〉

学校数、在学者数、教員数、入学者数、卒業者数、進学者数、就職者数等

※下線部が今回の速報で公表する項目

学校基本調査・・・統計法（平成19年法律第53号）に基づく文部科学省所管の基幹統計調査
（昭和23年度から毎年実施）

【令和6年度調査結果のポイント】

園児・児童・生徒数

- 幼稚園の在園者数は15,029人で、前年度より1,603人（9.6%）減少。12年連続で減少。
- 幼保連携型認定こども園の在園者数は21,265人で、前年度より179人（0.8%）増加。2年連続で増加し、過去最多。
- 小学校の児童数は138,461人で、前年度より3,487人（2.5%）減少。6年連続で減少し、過去最少。
- 中学校の生徒数は74,356人で、前年度より553人（0.7%）減少。3年連続で減少し、過去最少。
- 義務教育学校の生徒数は2,462人で、前年度より97人（4.1%）増加。4年連続で増加し、過去最多。
- 高等学校の生徒数は70,501人で、前年度より217人（0.3%）増加。2年連続で増加。全日制で258人、定時制で20人減少、通信制で495人増加。
- 特別支援学校の在学者数は2,941人で、前年度より108人（3.8%）増加。4年連続で増加し、過去最多。